

開催日時：令和 3 年 6 月 25 日（金）18:00～19:30
開催場所：ZOOM による リモート方式開催
出席者：35 名

研究会

高垣支部長の挨拶から始まり、真野副支部長より ZOOM 開催の注意点を述べた上で、講演会を開始された。

講演会

演題：SDGs 概要と関西 SDGs プラットフォームについて

講師：河野由紀子様

独立行政法人国際協力機構(JICA)関西センター業務第二課/関西 SDGs プラットフォーム事務局

冒頭に、河野様より自己紹介があり、その後、本題に入る。

1. SDGs について

SDGs は 2015 年 9 月に国連にて全会一致で採択された、「持続可能な開発目標」である。17 のゴールを掲げ、「誰一人取り残さない」を基本理念としている。2001 年に策定された、ミレニアム開発目標 (MDGs) から分野・課題を広げた野心的な目標となっている。その目標を達成するためには、「イノベーション」、「ライフスタイルの変革」、「資金」が必要であると共に、さまざまな機関で連携を取り合っていくことが重要となる。

2. 世界における SDGs

毎年 7 月に国連ハイレベル政治フォーラムで各国が取り組み状況を報告している。日本の達成度は現在 (2021 年) 18 位であり、前年の 17 位よりランクダウンとなっている。日本における達成危うい 5 つの項目は「5. ジェンダー平等を達成しよう」、「13. 気候変動に具体的な対策を」、「14. 海の豊かさを守ろう」、「15. 陸の豊かさを守ろう」、「17. パートナリシップで目標を達成しよう」となっている。

3. 日本における SDGs

日本政府は 2016 年 5 月に SDGs 推進本部を設け、地方自治体や研究機関・大学、企業が積極的に取り組み始めた。東京 2020 オリンピックは「SDGs 五輪」とし、2025 年大阪・関西万博も SDGs の達成される社会をテーマに取り入れて行われる。

4. 私たちの暮らしと SDGs

私たちの身近にある車や容器包装等は SDGs に沿ったものに進化している。働き方改革、食品ロス、子供の貧困、高齢化社会、多文化共生といった問題も積極的に改善を進められており、SDGs の認知率はコロナ禍を経て倍増している。

5. 関西 SDGs プラットフォームについて

2017 年 12 月 16 日に設立され、SDGs への取り組みの重要性を関西の企業、大学、行政機関にアピールし、各ステークホルダーとの連携と協働により、関西における持続的社会的構築に向けた活動や高い社会的価値を生み出す経済活動を加速させるよう活動している。2021 年 5 月末時点で、1,182 団体が会員となっており、その内訳は企業・金融機関等が 70%、市民団体・NGO・NPO 等が 16%を占める。食品ロス削減分科会、SDGs 環境ビジネス分科会、等の分科会での活動も積極的に行っている。

6. 企業の取り組み事例紹介

トヨタ自動車経営戦略として取り組みを表明した事例、自社製品やサービスを通じての取り組みを行っている事例 (サラヤ(株)様、ベトナム味の素社様、(株)大川印刷様、ネスレ日本(株)様) を紹介された。又、関西 SDGs プラットフォームの会員企業の具体的な取り組み事例として、数社様の事例を挙げられると共に、「コロナになんか負けへんで！」という会員の元気が出る取り組みを、当プラットフォームから発信されている。

7. JICA の取り組みについて

河野様が所属されている JICA の活動内容として、JICA の SDC s 方針の 3 本柱 (人間の安全保障、経験を活

かす、パートナーと連携しイノベーションを図る)、JICA が行う交際協力メニュー (技術協力、有償・無償資金協力、市民参加協力、国際緊急援助隊、民間連携事業等) についてご紹介される。また、SDGs の取り組みとして、中小企業向けの SDGs ビジネス支援事業についてもご紹介頂いた。

最後に、「三方良し」の精神で関西からイノベーションを起こしたい、との心意気を示され、ご講演を締められた。

8. 質疑応答・ご意見

Q : 現在、関西で活動されているが、他地域との連携は取れているのか？

A : 今のところはないが、これから繋げて広げていきたい。

Q : 例えば SDGs のバッジは環境負荷にならないか？

A : 今は SDGs をみんなに知ってもらうのが最優先で、意味のあるものだと考えている。

バッジなどが無くても知れ渡っている未来にしたい。

Q : 国単位のランキングが発表されているが、その評価基準はどうなっているのか

A : SDGs の中心人物のネットワークで発行された基準があり、信頼性の高いものである。

インターネットで公開されている。

Q : 各目標で優先順位はあるのか？

A : 優先順位は明言していないが、目標達成に向けて優先しなければならない目標は当然出てくる。

(ご意見)

- ・技術士包装物流会が、SDGs に関わることのできる部分 (分野) は大いにあるため、今回のご講演を機に、関西 SDGs プラットフォーム事務局様と当会の関係を強くしていきたい。
- ・女性の立場として、「5. ジェンダー平等を達成しよう」のテーマにはこれまでも関心を強く持っていたが、今後の日本において、より改善されることを望む。

◆次回 第 156 回関西支部研究会予定

日 時 : 8 月 19 日 (木) 18:00~19:30

方 法 : リモートにて開催 (Zoom 使用)

講 師 : 一岡幹朗氏 (大森機械工業㈱、当会会員)

テーマ : 「包装機械の基礎知識とトラブル対策」

以上